



回覧

# 酒井だより

(金屋地区集落支援員)

11月の活動



《荒川パーキングを活用した地域活性化に向けたワークショップの様子》



私ここにあります(^^) ↑

## ～ 収穫祭(金屋)におじゃまして ～

11月5日：金屋集落開発センター

金屋集落は上、下、中、馬場の4つからなり秋は合同で花壇の手入れやクロッカスの植え込み、清掃など手分けして実施している。今回は中地区の収穫祭に参加した。近所に住んでいても最近はお互いの家を行き来する機会がめっきり減り、今回のような集まりが、お互いを知る大切な集いの場だそう。とりわけ、金屋は金屋小学校に一番近い区域で、小学校を中心に地域交流を大切にし、地域全体で子供達を育てている。

たくさんご馳走になりありがとうございました。

## ～ お茶の間(両新)におじゃまして ～

11月10日：両新公会堂

6名のおばあちゃんが、ニコニコと迎えてくれた。毎月10日と25日に、集会場に集まり、お菓子や果物を囲んで昔話に花が咲く。以前は、誰かが車を出して乗り合いで、カラオケ行ったりクルクル寿司行ったりしたが、今はみんなが免許返上してしまい叶わなくなったとの事。こんなささやかな楽しみ、叶えてあげたいなあ〜と思った。

みかんご馳走さまでした。



## ～ 荒川パーキングを活用した地域活性化に向けた

### ワークショップに参加 ～

11月11日：荒川地区公民館

新潟大学の学生と共に、荒川パーキングを活用した地域活性化のためのワークショップ（話し合い）に参加。

若者たちは、スタンプラリーなど斬新なアイデアを出してくれた。

荒川パーキングが村上市の南の玄関口として広く紹介し、さらに荒川を大いに宣伝して行くためには、荒川の特産品や特徴がなくてはならない。

一体何がアピールできるのか？

とにかく立派なトイレがあります。けっこう、これも立ち止まる理由になるんですね。

トイレ目的で寄った人が、何にひかれるか・・・。

これからの仕掛けは？



### ★ 酒井の一言 ★

地域の高齢化は、どこの地域でも問題となっている。

健康寿命を延ばすには、食事、体操に加えて、人との交流が大切だそう。

各集落のお茶の間の会は、そんなニーズに合わせたもの。

しかし、同じメンバーでのお茶の間もいいが、時にはどこかに向いて発散するカラオケや買い物も楽しそう。

そんな機会を作れたらいいなあと思う。どんないい方法があるのか知恵を絞り出したいと真剣に思う・・・。

きっと素敵なおばあちゃん達に出会ったからでしょうか。



金屋地区集落支援員 酒井幸子

連絡先：つどい場あら、ほっ（旧荒島保育園）

電話 62-7144

担当事務局

荒川支所地域振興課 自治振興室 平田智枝子

電話 62-3102